

令和8年度 新入生歓迎会

防衛大学校少林寺拳法部は、6月6日（土）、観音崎公園において、新たに入部した新入生12名を歓迎するとともに、学年間の親睦を深め、部全体の結束を強化することを目的として新入生歓迎会を実施しました。

当日は天候にも恵まれ、部員一同、終始和やかな雰囲気の中で歓迎会を開催することができました。歓迎会では、「レクリエーション」「BBQ」「木札授与」を実施しました。

レクリエーションでは、1～3学年混合のグループを編成し、ビーチフラッグやジェスチャーゲーム、人間知恵の「和」といった種目に取り組みました。各グループは協力しながら競い合い、勝敗だけでなく仲間と工夫を重ねる過程を楽しむ様子が見られました。特に、上級生が下級生に積極的に声をかけ、的確なアドバイスを行う姿や、それに応えて挑戦する新入生の姿が印象的であり、学年を越えた交流が自然と生まれていました。新入生にとっては部の雰囲気に慣れるとともに、上級生との距離を縮める貴重な機会となりました。



写真：ビーチフラッグ



写真：ジェスチャーゲー



写真：人間知恵の「和」

BBQでは、肉や海鮮を囲みながら食事を楽しみました。調理や食事の中でも自然と会話が生まれ、これまであまり接点のなかった上下級生同士や、レクリエーションでは異なる班であった学生同士が積極的に交流を深める様子が見られました。終始賑やかな雰囲気の中、新入生もリラックスした様子で先輩と交流しており、部全体の温かさが感じられる時間となりました。



さらに、歓迎会の締めくくりとして木札授与を行いました。防大少林寺拳法部の伝統として、主将から新入生一人ひとりに木札が手渡され、その後、新入生は海に向かって各自の目標を力強く宣言しました。「強くなります」「勝ちます」「黒帯を一番に取ります」といった決意が浜辺に響き渡り、新入生それぞれの強い意志と今後の成長への意欲が感じられました。この儀式を通じて、新入生は少林寺拳法部の一員としての自覚を新たにするとともに、それぞれが明確な目標を持って活動に臨む姿勢を確立する機会となりました。



今回の新入生歓迎会を通じて、学年間の交流が一層活発になるとともに、部全体の結束力が大きく向上しました。今後は、本行事で得たつながりと団結力を大切に、日々の稽古や各種活動に一層真摯に取り組んでまいります。

防衛大学校少林寺拳法部の活動は以下の URL から Instagram にてご覧になることができます。

https://www.instagram.com/nda_shorinjikempo?igsh=MXI5aWdqHh6Z3dvMw%3D%3D&utm_source=qr